



えがおがいっぱい 4月



* いよいよスタート！

* 令和2年度

和光幼稚

園

幼稚園型認定こども園 和光幼稚園

令和2年4月24日（金）

主幹 三月田 智子

令和2年度が始まり、1か月が経とうとしています。

新入園児、在園児ともに、初めての環境や友達、先生に戸惑いと不安、そして少しの期待を持っての園生活の始まりだったことと思います。

園生活に慣れない時は、保護者との別れに涙がでるだけではなく、遊びに誘っても見ているだけ、体は動いても心が躍動していない状態が続きます。しかし、何日かの経験を経て、園生活の流れを理解し、遊びが終わると家に帰るという見通しを持てるようになり、友達の存在を喜び、一緒に遊ぶことを楽しむようになります。

そうやって、一人一人のお子様が、自分のペースで徐々に幼稚園という初めての社会生活に慣れていこうと頑張っています。

「昨日は、おやつまで涙が流れていましたが、今日は出席カードにシールを貼る時間には涙も止まり、お絵かきをしました。」など、小さな成長の報告があると思います。ぜひ、保護者の皆様は、お子様の可能性を信じて、他のお子様と比べるのではなく、その小さな成長を認めて一緒に喜んでほしいと思います。その小さな成長の積み重ねがやがてお子様の大きな自信となって、グンと頼もしい姿になるはずです。

ご家庭と幼稚園の連携があってこそ、子どもたちは大きく成長していきます。

1年間どうぞよろしくお願いたします



親鸞

ののさま おはようございます。

しんらんさま おはよう ございます。

毎朝、登園してきたら、「ののさま おはようございます。しんらんさま おはようございます。」とごあいさつをするのが和光幼稚園の決まりです。

新入園児の子どもたちは、最初は私や保護者・お兄ちゃんお姉ちゃんの見よう見まねで手を合わせてご挨拶をしています。それが、のの様や親鸞様の話を聞くことで少しずつ身近に感じ、意味を理解して、大きな声でごあいさつしたり、きれいな姿勢でお辞儀ができたようになります。そして、「親鸞様、ずっと立っていて疲れなかな？」などと優しいつぶやきも聞かれます。

ぜひ、保護者の皆様も一緒に手を合わせていただけたらと思います。



僕は、別院のマスコットキャラクター「ちーたん」です！
よろしくね！